

吉田調書の読み方

伊東良徳（弁護士、元国会事故調協力調査員）

シンポジウム

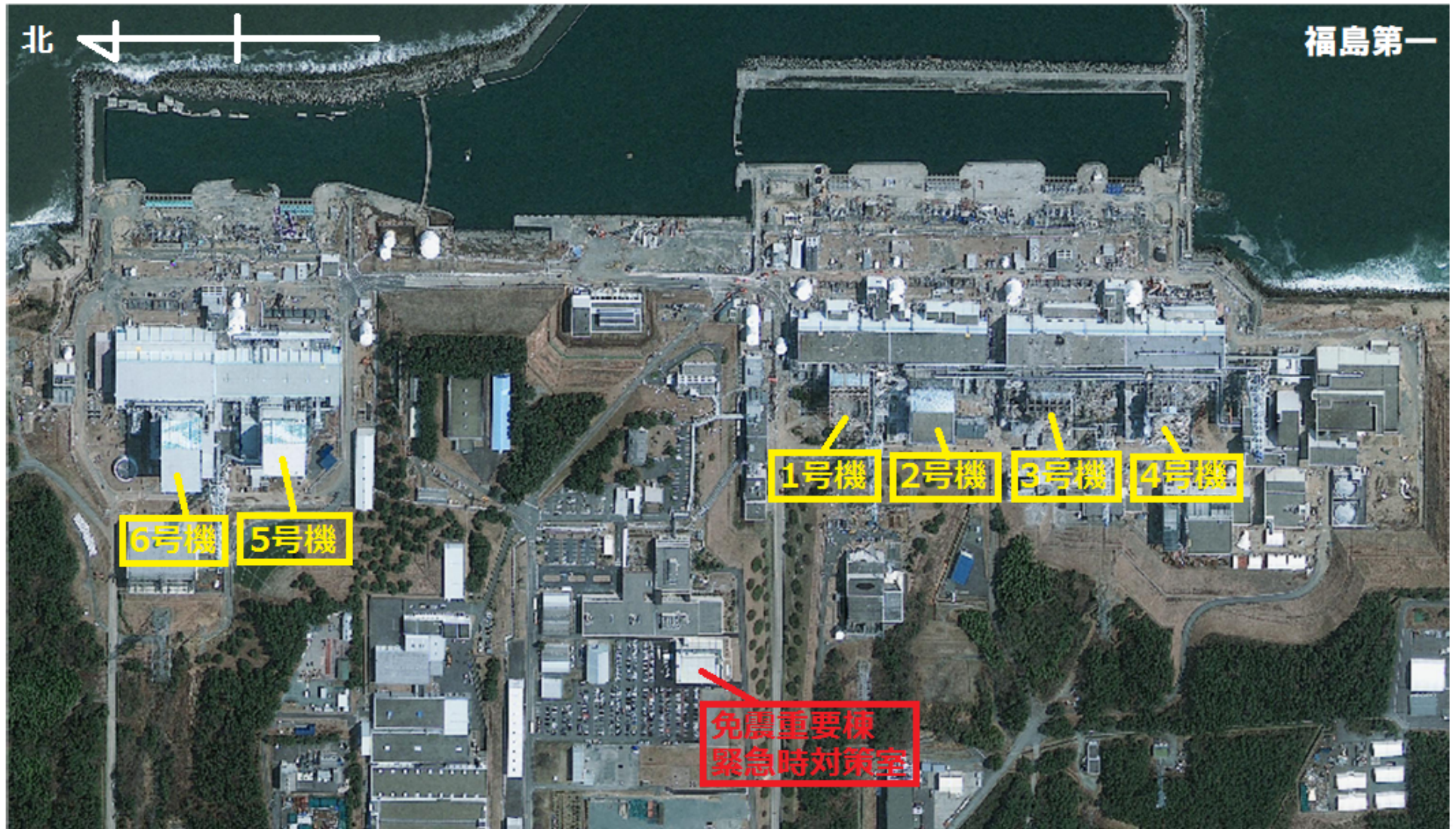
全文公開/「吉田調書」から見えてきたもの

2014. 10. 15 もっかい事故調

吉田調書を読むときに注意したい点

- 一問一答逐語訳形式
 - 発言がほぼそのまま/質問もわかる
- 吉田所長はどこにいたか: 緊急時対策室
 - 現場は見えていない
 - 事故時の原子炉等の状況については資料価値なし
 - 運転状況や建屋の状況等を把握できていない
- 8月調書と11月調書の温度差

吉田所長がいた場所：緊急時対策室



津波前の損傷？

- 当直長の感覚で見て、計器を見た範囲で、大きく異常がないという話は聞いている
- 15時03分頃の時点で圧力容器や配管の異常、リークするような圧力が抜けるようなもの（要するに圧力容器か配管の損傷）が生じていた可能性を聞かれて、「わかりません」「否定はできません」

政府事故調の質問

- 配管が壊れたかどうか、壊れていないというのは、50分もあればわかりますね。
- 50分後の時点で、津波が来る直前の時点で主要なものがほとんどどこも壊れていないというような感触だったんでしょうか、所長としては。
- 例えば、その後の事象から見て、1号機の原子炉圧力容器の状態だとか、その周囲の状況からして、この時点でのリーク、破断などというのはちょっと考えがたいというものがあれば教えていただきたいんですけども、必ずしもそういうふうに否定まではできないということですか。

東電本店等一吉田所長:テレビ会議



吉田所長一現場：電話と伝令

- 運転状況把握できず
 - 1号機ICの停止
 - SGTS/換気系→水素爆発予測できず
 - 2号機RCICの水源切替
 - 3号機のRCIC、HPCIの運転状況
- 計測・弁操作の困難性認識できず
 - RCICの作動確認
 - ベント等

調書の作成時期

- 7月22日聴取
 - 7月29日聴取
 - 8月8日・9日聴取
- この3回で3本の8月16日付調書
-
- 11月6日聴取
- 11月25日付調書 & 11月30日付調書

8月17日報道

誰か不届き者が

■■■



毎日新聞 第48729号 2011年8月17日 (水) 平成23年7月18日

東電「水素爆発予測せず」

原発事故調聴取 ベント手順書なし

冷却中断 所長「把握できず失敗」

東京電力福島第一原発事故、3月14日に起きた1号機の水素爆発について、政府の事故調査・検証委員会（田村洋太郎委員長）の聴取に対し、東電側が爆発の予測できなかったと証言していることが分かった。長時間の全電源喪失時に格納容器を守るため実施するベント（排気）のマニュアル手順書がなかったことも判明。このため、作業に手間取るなど、初期対応で混乱した様子が浮きかびがった。

関係者によると、政府は、東日本大震災の発生したとみられていた3月14日午後3時36分に発生。建屋の上部分が吹き飛んだ。水素関係に対し、東電側は関係者らから聴取を続けた。格納容器に格納された放射性物質が高温状態に気化され、水素が原子炉建屋内に充満し、水素爆発によって水が反応して水素が原子炉建屋内に充満した。

震災翌日の首相視察 「目的分からぬ」

「目的が全く分からない」「首相が入閣してから何年経ったのか」となるのが、首相視察の目的に疑問を投げかけた。東電側は、福島第一原発を視察して、現場ではなかったと指摘するスタッフが政府のメンバーが政府の事故調査・検証委員会のメンバーで、首相視察に12日午前の時50分、1号機の原子炉格納容器の内部を視察したとの報告があった。

ベントの実施命令を出した際に、現場は通和感が薄く、意図的にくすぶらせている面があった。また、ベントについては、マニュアルがなかったため設計図を前に予測できた人は、なにかと理由をつけているという。

また、ベントについては、必要なバッテリーなどの機材を調達し始めたが、型式などの連絡が不十分だったと話すが、十分な機材がなかったこと、あり、多種多様な機材が運び込まれて、必要なものを選別する手間が生まれた。

また、作業に追われる中、機材が約10キロの福島第二原発や作業員が首肯する目的、隣のサイレンシングなど配線され、取り分けをえい扶持

定期検査で関連機器の点検を中止していた

3号機

NEWS

稲わら保管めぐり 福島・宮城と国対立
震災「発生直後に逃げず」42%
日航の格安航空 最低価格保証
男子テニス 後藤が高校3冠
追い抜かれ立腹 妊婦の腹蹴る

25 17 4 2 25

速報更新 | 毎日 | mainichi.jp

新希望

東日本大震災被災者と全国を結ぶ「新希望新聞」をお届けします。

20

8月調書と11月調書の温度差

- 「公にされる可能性がある」「結構でございます」
→上申書「第三者に漏洩することのないように」
- 事故時の対応をめぐる東電本店への怒りが消え去る
- 「清水社長が撤退させてくれと菅さんに言ったという話も聞いている」→「『撤退』みたいな言葉は、菅が言ったのか、誰が言ったか知りませんが、そんな言葉、使うわけがないですよ。」